

2021年4月21日  
日本銀行大分支店



# 大分県内の景気動向

2021年4月公表分

本資料は当店ホームページにも掲載しています。

<https://www3.boj.or.jp/oita/index.html>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

総務課 (TEL : 097-533-9106)

(FAX : 097-538-7085)

E-Mail : [ooita@boj.or.jp](mailto:ooita@boj.or.jp)

## (総論)

大分県内の景気は、基調としては緩やかに持ち直している。ただし、観光を中心に下押し圧力がかかっている。

個人消費は、弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられている。この間、観光は、厳しい状態にある。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。設備投資は、増加している。

鉱工業生産は、高めの水準で推移している。

雇用・所得面をみると、労働需給は、緩和の動きが一服している。雇用者所得は、弱めの動きがみられている。

金融面では、預金・貸出金ともに増加している。この間、銀行の貸出約定平均金利は低下傾向にある。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の動向が、家計の消費マインドおよび企業の収益動向・資金調達環境・経営行動に与える影響などに注視していく必要がある。

## ＜景気動向の総括表＞

		前月 (2021年3月)	当月 (2021年4月)	前月からの 変化
総括判断		基調としては緩やかに持ち直している。ただし、観光を中心に下押し圧力が強い状態が続いている。	基調としては緩やかに持ち直している。ただし、観光を中心に下押し圧力がかかっている。	据え置き
需要項目	個人消費	弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられている。	弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられている。	据え置き
	観光	厳しい状態にある。	厳しい状態にある。	据え置き
	住宅投資	弱めの動きがみられている。	弱めの動きとなっている。	引き下げ
	公共投資	増勢が鈍化している。	増加している。	引き上げ
	設備投資	底堅く推移している。	増加している。	引き上げ
鉱工業生産		持ち直している。	高めの水準で推移している。	据え置き
雇用・所得	労働需給	緩和の動きが一服している。	緩和の動きが一服している。	据え置き
	雇用者所得	弱めの動きがみられている。	弱めの動きがみられている。	据え置き

## 1. 個人消費

<p><b>個人消費</b></p>	<p><b>弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられている。</b></p> <p>—— 飲食料品や日用品などの販売が堅調に推移しており、持ち直しの動きがみられている。ただし、飲食店等において新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響が続いている。</p>
<p><b>観光</b></p>	<p><b>厳しい状態にある。</b></p> <p>—— 県内客は持ち直しているものの、県外客は低調に推移しており、全体として厳しい状態にある。</p>

### (参考)

<p>大型小売店等</p>	<p>スーパー等では飲食料品などの販売が堅調に推移しており、全体として持ち直しの動きがみられている。</p>
<p>コンビニエンスストア</p>	<p>冷凍食品などの販売が増加しているものの、観光地を中心に客数が減少しており、持ち直しの動きが鈍化している。</p>
<p>ドラッグストア・ホームセンター</p>	<p>日用品などを中心に、販売は高めの水準で推移している。</p>
<p>家電大型専門店</p>	<p>テレビや季節商品などを中心に、販売は増加している。</p>
<p>乗用車新車販売</p>	<p>納車の遅れから、このところ足踏み状態となっている。</p>

## 2. 投資（住宅・公共・設備）

住宅投資	弱めの動きとなっている。
公共投資	増加している。
設備投資	<p>増加している。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>—— 3月短観における21年度設備投資計画をみると、前年度比+29.6%の増加計画となっている（製造業：同+39.0%、非製造業：同▲3.3%）。製造業では新製品の生産対応や能力増強投資の実施等から前年を大幅に上回る計画となっている。</li><li>—— 2月の建築物着工床面積（民間非居住用）は、前年を上回った。</li></ul>

### 3. 生産

#### 鉱工業生産

高めの水準で推移している。

—— 2月の大分税関支署管内の輸出額は、前年を下回った。

### 4. 雇用・所得

#### 労働需給

緩和の動きが一服している。

—— 有効求人倍率は下げ止まっている。短観の雇用人員判断 D.I.は「不足」超となっている。

#### 雇用者所得

弱めの動きがみられている。

—— 1月の雇用者所得（1人当たり現金給与総額×常用労働者数）は、前年を下回った。

## 5. 物価

消費者物価	2月の消費者物価指数（大分市、生鮮食品を除く総合）の前年比は、0%程度となっている。
-------	--

## 6. 金融

預金	増加している。 —— 実質預金残高（含む譲渡性預金、大分県内に本店を置く金融機関の合計、未残ベース）は、増加している。
貸出金	増加している。 —— 貸出残高（大分県内に本店を置く金融機関の合計、未残ベース）は、増加している。
貸出金利	低下傾向にある。 —— 貸出約定平均金利（総合・ストックベース、大分県内に本店を置く日本銀行の取引先金融機関の加重平均）は、低下傾向にある。
企業倒産	低めの水準で推移している。

## <当店のホームページのご案内>

(当店ホームページのトップページ)

<https://www3.boj.or.jp/oita/index.html>

(大分県内の景気動向)

<https://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/geppou.html>

(短観)

<https://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tankan.html>

(特別調査レポートのご案内)

[https://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tokubetu\\_repo.html](https://www3.boj.or.jp/oita/kohyo/tokubetu_repo.html)

(支店見学のご案内)

[https://www3.boj.or.jp/oita/tennai\\_kengaku/kenngaku\\_annai.html](https://www3.boj.or.jp/oita/tennai_kengaku/kenngaku_annai.html)



## ＜当店が公表している特別調査レポートの一覧＞

- [大分県内における再生可能エネルギーの利用拡大に向けた動き ―地熱・温泉熱エネルギーを中心に―](#) (21年3月31日公表)
- [感染症拡大下でも底堅さを示す大分県の製造業](#) (20年11月18日公表)
- [大分県における観光業復活に向けた取り組み](#) (20年10月23日公表)
- [新型コロナウイルスの感染拡大を受けた大分県民の消費行動の変化](#) (20年9月11日公表)
- [県内企業における人材の確保・育成に向けた取り組み](#) (20年2月20日公表)
- [大分県の輸出構造と最近の動き](#) (19年11月1日公表)
- [大分県の企業立地](#) (19年10月25日公表)
- [大分県のインバウンド動向 ―世界的スポーツイベントの開催を前に―](#) (19年7月31日公表)
- [大分県の地価動向](#) (19年6月21日公表)
- [大分県のインターネット消費](#) (19年4月1日公表)
- [大分県の人口減少の緩和に向けて](#) (18年11月28日公表)
- [大分県内のキャッシュレス決済に関する現状整理](#) (18年10月25日公表)
- [観光消費の促進に向けた着眼点](#) (18年10月11日公表)
- [成長力強化が期待される大分県の農業](#) (18年6月19日公表)
- [イノベーションを捉え始めた県内製造業](#) (18年4月2日公表)
- [民泊の本格解禁に向けた県内の動き](#) (18年2月21日公表)

以 上